



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社スプリックス

上場取引所 東

コード番号 7030 URL <https://sprix.inc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常石 博之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 平井 利英 TEL 03(6416)5476

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	9,749	12.0	1,531	30.8	1,575	32.4	954	30.8
2025年9月期第1四半期	8,707	6.4	1,171	10.4	1,189	11.5	730	11.9

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 956百万円 (30.7%) 2025年9月期第1四半期 731百万円 (12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	54.12	54.00
2025年9月期第1四半期	41.58	41.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	23,269	10,609	45.4
2025年9月期	22,485	9,981	44.2

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 10,570百万円 2025年9月期 9,940百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 19.00	円 銭 —	円 銭 19.00	円 銭 38.00
2026年9月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2026年9月期(予想)	円 銭 —	円 銭 19.00	円 銭 —	円 銭 19.00	円 銭 38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	38,000	8.2	2,400	10.6	2,500	12.7	1,400	28.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期 1Q	17,978,250株	2025年9月期	17,978,250株
② 期末自己株式数	2026年9月期 1Q	329,285株	2025年9月期	335,585株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期 1Q	17,643,860株	2025年9月期 1Q	17,558,300株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結累計期間末現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかな回復傾向にあります。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要です。加えて、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響についても引き続き注意する必要があります。

当社グループが属する教育サービス業界におきましては、少子化が進む中で、さまざまな教育制度改革が進行しています。また、あらゆる産業でアナログからデジタルへの転換やサービスの在り方の見直しが進む中、IT技術の活用などによる新たな教育・指導形態の必要性も一層高まっています。さらに、私立高校の実質無償化や指定校推薦、総合型選抜といった受験環境の多様化に伴い、業界として適切な対応が求められています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,749百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は1,531百万円（前年同期比30.8%増）、経常利益は1,575百万円（前年同期比32.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は954百万円（前年同期比30.8%増）、EBITDA（=営業利益+支払利息+のれん償却額+減価償却費）は1,776百万円（前年同期比26.5%増）となりました。

セグメント情報は次の通りです。

「森塾」

中核事業である個別指導形式の学習塾「森塾」におきましては、当第1四半期連結累計期間末において249校舎（前年同期比20校舎増）を開設しております。生徒数が堅調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間末における「森塾」在籍生徒数は57,362人と、前年同期比4,523人増となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比
売上高（注1）	4,702百万円	5,389百万円	14.6%増
セグメント利益（注1、2）	1,576百万円	1,838百万円	16.6%増
EBITDA（注3）	1,612百万円	1,904百万円	18.1%増
校舎数	229校舎	249校舎	20校舎増
生徒数	52,839人	57,362人	4,523人増

注1) 売上高は外部顧客への売上高、及びセグメント利益は、セグメント間取引の相殺前の数値であります。

注2) セグメント利益は、無形固定資産の償却費を反映しております。

注3) EBITDAは、営業利益+支払利息+のれん償却額+減価償却費であります。

「湘南ゼミナール」

集団指導形式の学習塾「湘南ゼミナール」におきましては、当第1四半期連結累計期間末において200校舎（前年同期比3校舎減）を開設しております。小学生のコンテンツ拡充およびマーケティング強化により、当第1四半期連結累計期間末における「湘南ゼミナール」在籍生徒数は20,159人（前年同期比440人増）となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比
売上高	2,508百万円	2,648百万円	5.6%増
セグメント利益	483百万円	554百万円	14.8%増
EBITDA	544百万円	621百万円	14.1%増
校舎数	203校舎	200校舎	3校舎減
生徒数	19,719人	20,159人	440人増

「河合塾マナビス」

講義映像とチューターを用いた大学受験指導を行う学習塾である「河合塾マナビス」におきましては、当第1四半期連結累計期間末において株式会社湘南ゼミナールがフランチャイジーとして51校舎（前年同期比増減なし）を開設しております。全学年の生徒数が堅調に推移した結果、当第1四半期連結累計期間末における「河合塾マナビス」在籍生徒数は5,669人（前年同期比289人増）となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比
売上高	769百万円	843百万円	9.6%増
セグメント利益	37百万円	71百万円	93.6%増
EBITDA	90百万円	124百万円	38.3%増
校舎数	51校舎	51校舎	増減なし
生徒数	5,380人	5,669人	289人増

「その他」

「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「新規事業（研究開発費等を含む）」「自立学習R E D」、「そら塾」、教育関連サービス（フォレスターシリーズの販売、「東京ダンスヴィレッジ」、「和陽日本語学院」、「プログラミング能力検定」の運営）等を含んでおります。

「自立学習R E D」は、教育ITを利用した学習塾であり、当第1四半期連結累計期間において直営6教室（前年同期比増減なし）、FC207教室（前年同期比7教室減）を展開しております。

また、「その他」に含まれる教育関連サービスにおきましては、個別指導用教材「フォレスターシリーズ」、ICTを活用した映像教材「楽しく学べるシリーズ」、塾講師募集webサイト「塾講師J A P A N」などの既存事業がいずれも堅調だったことに加え、AIタブレットで基礎学力を養成する「S P R I X L E A R N I N G」「D O J O」や、サイバーエージェントグループと協業中の「キュレオプログラミング教室」「プログラミング能力検定」などの新規事業も順調に拡大しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、23,269百万円（前連結会計年度末比783百万円増）となりました。主な要因は、現金及び預金が335百万円、未収入金が255百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、12,659百万円（前連結会計年度末比155百万円増）となりました。主な要因は、未払金が439百万円、短期借入金が779百万円増加し、未払法人税等が343百万円、前受金が792百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、10,609百万円（前連結会計年度末比628百万円増）となりました。主な要因は、配当金の支払いにより335百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益954百万円により増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年11月13日の「2025年9月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,460	6,795
売掛金	343	356
商品及び製品	357	602
仕掛品	22	56
貯蔵品	55	45
未収入金	3,045	3,301
その他	1,029	1,004
貸倒引当金	△37	△38
流動資産合計	11,276	12,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,593	3,551
土地	489	489
その他（純額）	166	161
有形固定資産合計	4,249	4,201
無形固定資産		
のれん	2,038	1,956
ソフトウエア	164	187
その他	811	751
無形固定資産合計	3,014	2,895
投資その他の資産		
投資有価証券	594	619
繰延税金資産	1,054	930
敷金及び保証金	2,092	2,132
その他	203	365
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,944	4,047
固定資産合計	11,208	11,145
資産合計	22,485	23,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153	359
未払金	1,682	2,121
短期借入金	730	1,510
1年内返済予定の長期借入金	363	272
未払法人税等	895	551
未払消費税等	532	572
前受金	5,299	4,507
賞与引当金	457	375
その他	1,034	1,024
流動負債合計	11,148	11,295
固定負債		
長期借入金	51	51
役員退職慰労引当金	76	77
退職給付に係る負債	139	146
資産除去債務	1,086	1,088
固定負債合計	1,355	1,364
負債合計	12,504	12,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,454	1,454
資本剰余金	1,444	1,444
利益剰余金	7,419	8,039
自己株式	△376	△368
株主資本合計	9,941	10,569
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5	△2
退職給付に係る調整累計額	4	3
その他の包括利益累計額合計	△0	0
新株予約権	40	39
非支配株主持分	—	—
純資産合計	9,981	10,609
負債純資産合計	22,485	23,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,707	9,749
売上原価	5,631	6,122
売上総利益	3,075	3,626
販売費及び一般管理費	1,904	2,094
営業利益	1,171	1,531
営業外収益		
受取利息	0	0
持分法による投資利益	17	25
助成金収入	1	1
受取賃貸料	—	0
受取補償金	—	16
その他	2	5
営業外収益合計	21	49
営業外費用		
支払利息	2	3
支払手数料	0	—
その他	0	2
営業外費用合計	3	5
経常利益	1,189	1,575
特別利益		
固定資産売却益	0	—
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,190	1,576
法人税、住民税及び事業税	427	497
法人税等調整額	31	124
法人税等合計	458	621
四半期純利益	732	954
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	730	954

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	732	954
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	2
退職給付に係る調整額	△0	△1
その他の包括利益合計	△0	1
四半期包括利益	731	956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	729	956
非支配株主に係る四半期包括利益	1	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	147百万円	152百万円
のれんの償却額	78百万円	82百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 (注3)
	森塾	湘南 ゼミナール	河合塾 マナビス	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4,702	2,508	769	7,979	727	8,707	—	8,707
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	4,702	2,508	769	7,979	727	8,707	—	8,707
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	3	3	△3	—
計	4,702	2,508	769	7,979	730	8,710	△3	8,707
セグメント利益 又は損失(△)	1,576	483	37	2,096	△363	1,732	△561	1,171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「新規事業（研究開発費等を含む）」、「自立学習R E D」、「そら塾」、教育関連サービス（フォレスターシリーズの販売、「東京ダンスヴィレッジ」、「和陽日本語学院」、「プログラミング能力検定」の運営）等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△561百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメント及びその他に帰属しない販売費および一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 (注3)
	森塾	湘南 ゼミナール	河合塾 マナビス	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	5,389	2,648	843	8,881	867	9,749	—	9,749
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	5,389	2,648	843	8,881	867	9,749	—	9,749
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	7	7	△7	—
計	5,389	2,648	843	8,881	874	9,756	△7	9,749
セグメント利益 又は損失 (△)	1,838	554	71	2,465	△266	2,199	△667	1,531

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「新規事業（研究開発費等を含む）」、「自立学習RED」、「そら塾」、教育関連サービス（フォレスターシリーズの販売、「東京ダンスヴィレッジ」、「和陽日本語学院」、「プログラミング能力検定」の運営）等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△667百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメント及びその他に帰属しない販売費および一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。